

<b>留 学 報 告 書</b>
------------------

記入日:2019年9月3日

所属学部／研究科・学科／専攻	文学部 文学科 英米文学専攻
留学先国	アメリカ カリフォルニア
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: カリフォルニア大学 バークレー校 現地言語: California university Berkeley
留学期間	2019年5月～2019年9月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2019年9月6日
明治大学卒業予定年	2021年3月
<b>留学先大学について</b>	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:                    2学期:                    3学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	41910
創立年	1868年

留学費用項目	現地通貨 (\$)	円	備考
授業料	5500\$	605000円	
宿舍費	4648\$	511280円	
食費	400\$	44000円	
図書費	130\$	14300円	教科書等
学用品費	0	円	
教養娯楽費	0	円	
被服費	500\$	55000円	
医療費	0	円	
保険費	340\$	35000円	形態:明治大学の保険
渡航旅費	0	0円	マイルでチケットを予約したため(12万円分)
雑費	500\$	55000円	生活用品など
その他	1500\$	160000円	LA旅行、遊園地、観光など
その他	1300\$	143000円	退寮後 宿代 三週間分
その他		円	
<b>合計</b>	<b>14818\$</b>	<b>1629980円</b>	

## 渡航関連

**渡航経路:** 直接便 羽田⇄SFO

渡航費用

チケットの種類	父のマイルで取ったチケットのため	費用はありません
往路	—	
復路	—	
合計	—	

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

ANA

## 滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

inter national house

退寮したのち、Airbnb のコテージに三週間ほど滞りました

2)部屋の形態

個室 OR  相部屋(同居人数1)

3)住居を探した方法:

明治大学ホームページの留学体験記から

4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

もしパークレーに留学するのであれば、I house は世界各国に友達をたくさん作るという点ではとてもいい場所だと思います。寮に住んでいる間、寂しい思いをしたことが一度もありませんでした。夜中でもホールに降りれば誰かしら友達が談笑していて、ゲームルームで夜中までみんなとゲームして過ごした時間はとても大切な思い出になりました。ただ、I house は値段が高い。そして部屋がとんでもなく狭いです。自分の部屋に水道もトイレもないし、もちろんキッチンもありません。食堂はありますが、料理をすることもできません。私はダブルルームだったのですが、部屋にあるのは机が二つと二段ベッドのみでした。もし自分でアパートを見つけられるのなら、アパートの方がいいという人もいます。それと、I house ではパーティーがひらけないため、自分でアパートを借りて、その部屋に友達を呼んでパーティーを開いている友達が多かったです。

## 現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった

利用した: 一度寮の外で倒れてしまい、その時に救急車が来ましたが、病院には行きたくなかったので断りました。授業が終わって今一人でアメリカで生活しているのですが、昨日 Birth controll pill をもらいにクリニックへ行きました。カリフォルニア州では birth controll pill や after pill が何の保険がなくとも無料で処方してもらい、受け取ることができると現地の友達に教えてもらい知りました。パスポートだけを持って専門の病院へ行ったのですが、お金は一切かからず、1年分のピルをもらうことができました。もし日本でピルを飲んでいて、留学中に切らしてしまったということがあると体調に大きく影響するので、学校から少し遠い病院ではありますが、処方してもらえるところがあるのを知っておいたほうがいいと思います。

2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

宿題が難しかったり、ルームメイトのことでトラブルがあった時はまず一番初めに現地の友達に相談していました。

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

留学が始まって1ヶ月ほどで、財布がなくなりました。中には日本円が3万円ほどと、200ドル近くの現金が入っていました。カードと現金の財布を別にしておいたからよかったものの、盗まれたことがわかった時には結構落ち込みました。保険で何かしら申請できるか確認したのですが、現金は盗まれても保険の対象外だと言われました。

4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

大学内では全ての場所でインターネットが繋がっていて、寮でも自由に使えました。ただ、携帯のSIMカードは絶対に買ったほうがいいです。ないとすこぶる不便です。現地で購入と高いので、私は事前に Amazon で買って行きました。私が買ったのは香港のもので、1ヶ月分が 8GB で 1400 円と、格安のものを使っていましたが、何の問題もなく使うことができました。

5)現地で資金調達はどのように行いましたか？(例：現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)
デビットカードを使って、現地の ATM で自分の口座から普通に現金を引き落とすことができました。手数料は1度引きおろすごとに3ドルほどかかりました。
6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。
一番「持ってくるべきだった」と思ったのは、アイライナーとマスカラ、日本製の化粧品です。なくなってから現地で調達したのですが、高いし品質が悪くなくて、特にアイライナーでいいものが本当になかったの、日本から4、5本持ってくるべきだったと後悔しています。それから、特に女子の方なのですが、自分のサイズのブラジャーが本当にどこにも売ってなくて 現地調達しようとしていた私は本当に困りました。大きいサイズしか売っておらず、洗濯も毎日できる訳ではないので日本からたくさん持ってくるべきだったと後悔しています。
7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例：渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)
渡航前に大学から指示がありました
<b>卒業後の進路について</b>
1) 進路
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
航空系の、海外に飛べる仕事に就きたいです。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例：留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
3単位		<input checked="" type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Marketing		マーケティング
科目設置学部・研究科	Haas	
履修期間	session A(5/28 から 7/3)	
単位数	3 unit	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に 150 分が 3 回	
担当教授	Professor Brady	
授業内容	ブランド(例とし Burberry や Apple, Starbucks 等)のマーケティング戦略、どうやって会社を大きくしていくか、会社にどのような失敗があつてどのような成功があつたかを学びました。少人数のグループに分かれて、プレゼンテーションを行いました。	
試験・課題など	毎回決められた記事を読んできて、それが授業の予習になるという感じでした。3、4回レポートを出しました。試験はファイナルテスト一回のみです。	
感想を自由記入	マーケティングのクラスはいくつかありますが、その中でも Brady 教授を選んで本当に良かったと思いました。サマーセッション全体を通して、彼女の授業が一番素晴らしかったと思います。何より授業を受けていて楽しかったのと、グループに分かれてプレゼンテーションを行ったので、大変でしたがグループが同じ人たちと仲良くなることができました。最終日には先生が全員分のピザを買って行きてくれて、みんなでピザパーティーをし、私たちから先生にカードと花束をプレゼントしました。マーケティングの授業をバークレーでとるなら、絶対に Brady 先生の授業がいいと思います。かなりオススメです。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
short fiction		ショートフィクション
科目設置学部・研究科	English	
履修期間	session A	
単位数	4	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	ディスカッション(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に 150 分が 3 回	
担当教授	Rebecca Gaydos	
授業内容	米文学のショートストーリーがたくさん載っている教科書を購入し、それを読んできてクラスの中でディスカッションを行う。また、自分自身でショートストーリーの作成を行った。学期全体を通して全員2つずつストーリーを作った。作られたストーリーを、毎回先生が全員分印刷して、生徒は 1 日に4つほどの手作りストーリーを読んでくる。改善点や良かった点をまとめておき、授業の中で作者にフィードバックしていく。	
試験・課題など	課題は授業内容にも書いた通り教科書のストーリーを読むことと、その授業の日の担当生徒のストーリー(4人分)を読んできて、フィードバック、感想を書いてくること。試験は一つもなかったです!	
感想を自由記入	マーケティングの授業とは違い、小さい教室で少人数(30 人くらい)のクラスでした。授業の始めにみんなでディスカッションしやすいように机で円を作っていました。日本人はクラスで私一人だけだったので、英語があまりうまくない私にも教授は優しくしてくださいました。友達もできやすい環境で、とても楽しかったです。また、英語で物語を作ったことが一度もなかったのも、とてもいい経験になりました。みんなプロのようなストーリーを作り上げてきていたので、それを読むのもとても面白かったです。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Romantic comedy film	ロマンティックコメディ映画
科目設置学部・研究科	English
履修期間	session D
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に150分が3回
担当教授	JANE HU
授業内容	課題として指定された映画を毎回見てくる。その映画について毎回ディスカッションを行う。感想をまとめておく。教科書を購入し、指定された文章を読んできて、授業内でディスカッションする。
試験・課題など	毎日観た映画について、リーディングジャーナルを書いてくる。週に3回授業があるので、週に3回リーディングジャーナルを書いてくるということ。そして2回ほど大きなエッセイ提出があった。一週間に1回か2回、不定期で小テストが行われる。
感想を自由記入	私がサマーセッションで受けた授業の中で、一番評価が納得のいかなかった授業がこれでした。授業を一度も休まず、出された課題は全て出したのにも関わらず、評価がD-と、とても低かったです。疑問に思ったので教授にメールをしたのですが、返信がありませんでした。授業内容は、映画についてというよりは教科書の英文を読み、それについてどのように考えるかという内容が主でした。比較的大きなクラスで、女子がクラスの大半を占めていました。大きなクラスだったのにも関わらず、英語が第一言語の生徒がほとんどでした。ついていくのが比較的大変だったので、授業の内容を全て録音して後で聞き返していました。



### 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2017年 1月～3月	
4月～7月	入学
8月～9月	
10月～12月	
2018年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	第一募集でサマーセッションプログラムに応募する。
2019年 1月～3月	留学準備のためにバイトをしてお金を貯める。自分で70万円ほど貯めることができた。寮の予約などは2月ごろ始めた。
4月～7月	5月26日、日本を出発して、アメリカ カリフォルニアのバークレーに向かう。セッションAの授業を受ける。7月頭に、セッションAの授業の試験が終わり、セッションDが始まる。
8月～9月	8月半ばにサマーセッションが終わり、退寮する。仲良くなった友達ともお別れをする。サマーセッションが終わったのち、バークレーでコテージを借りて三週間ほど一人暮らしをする。自分で料理をしたり、友達を招いたりして過ごす。9月頭、日本へと帰る。
10月～12月	

## 留学体験記

留学しようと決めた理由	高校生の頃、私の学校にアメリカから女の子の留学生が3ヶ月ほどやってきて友達になりました。彼女がアメリカへ帰ってからメッセージのやり取りをし、彼女が UC バークレーに入学したことを知りました。もともと高校生の時から英語が好きでいつか留学したいと考えていた私は、絶対にUC バークレーに行き、また彼女と会いたいと思うようになりました。そんな時カリフォルニア大学のサマーセッションプログラムを見つけて、絶対に参加すると決意しました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	「留学前に語学力を上げておくべき！」と多くの資料で見かけましたが、私はそれは違うと思います。確かに元から英語が喋れたり、理解する力があれば、比較的苦労せずに生活することができると思います。ただ、日本で勉強するより現地で友達を作って話したり読んだり書いたりしている方が、何百倍もはやく上達することができると感じました。英語の上達は現地ですれば良いので、行く前は英語を上達させるために必要な友達づくりをする心構えと、留学が楽しみだなという気持ちを一番大切にしていきたいと思います。
この留学先を選んだ理由	留学しよう時また理由にも書いた通り、高校の頃日本に留学してきて友達になった子がバークレーに通い始めたことを知ったからです。それから、バークレーは世界的にもトップクラスの大学だから、トップクラスの大学に通うような賢い人たちと友達になれる！というワクワクした気持ちでこの大学に決めました。
大学・学生の雰囲気	毎週末になるとフラットハウスでパーティーが開かれます。大音量で音楽が流れていて、ビールなどのアルコールが無料でもらえました。みんなトップレベルの大学に通っているのに、遊ぶ時は遊ぶ！という感じで、アメリカンだなあと感じたのを覚えています。朝方の4時ごろまで開いているピザ屋さんがあって、パーティーの後はそこでピザを食べて帰るのがお決まりでした。授業内では、みんなとにかくよく発言し、自分の意見を発信しているというイメージがありました。
寮の雰囲気	I house にはグレートホール、ゲームルーム、ギャンブルルームなど、みんなで集まれるような部屋がいくつかあって、夜遅くでもホールに降りれば誰かしら起きて談笑したりゲームしていたので、寂しい思いをすることは一度もありませんでした。毎日みんなで過ごすのが楽しくて楽しくて、いつも一緒にいるメンバーのグループを「Berkeley Gang」と呼んでいました。寮のプログラムで一緒に遊園地に行ったり、旅行したり、バスでサンフランシスコに行ったり、誰かの誕生日を祝ったり、アルコールパーティーをしたりフラットパーティーに出かけたり…。友達を作るのに、本当に最適な場所でした。部屋は狭いし、水道もお風呂もキッチンも共用だったけれど、I house に住んで、みんなと出会えて本当に幸せでした。その分、お別れの日とはとてもなく悲しく、朝から夜まで泣きっぱなしでした。
交友関係	始めの頃は明治から一緒に来た日本人の友達ということが多かったのですが、パーティーなどに参加するうちに、たくさんの友達ができました。特に寮の中で、レバノン人がたくさんいたのですが、いつもレバノン人の子達と一緒にいるようになりました。毎日一緒に遊びに行き、宿題でわからないところがあったら相談して、悩み事を話して、パーティーに行き、遊園地に行き、試験前は一緒に勉強して…本当にいろんなことをしました。思い出がたくさんあります。レバノン人はフランス語、アラビア語、英語が喋れます。彼ら、彼女らと一緒にいると、毎日が刺激的で、また私の英語が下手くそでも、理解してくれようとしたので(例えば、どうしても ignore の単語が出てくず、「word like アグノア…」みたいなことを言うと、「それは ignore だよケイ、Good job!」と言ってくれました)英語が本当に上達したと思います。私に「ケイケイ」というあだ名をつけてくれました。その分別れが本当に辛くて、授業が終わる一週間前くらいから悲しい気持ちになり、たくさん泣きました。ですが、帰ってきた今もグループチャットでお互いの国の写真を送りあったり、毎日ビデオチャットをしています。今年の冬には、みんなでヨーロッパのどこかにリユニオンするという約束もしました。掛け替えのない友達をこの留学期間中に作れたことを本当に嬉しく思っています。

<p><b>困ったこと、大変だったこと</b></p>	<p>留学が始まって1ヶ月経たないうちに、現金が全て入った財布を盗まれてしまったことです！ 現金の財布とカードの財布を別々にしておいたのですが、自分の部屋に置いてあった現金用の財布が盗まれてなくなりました。</p> <p>それから、ルーミーが途中で変わったのですが、その子がすごくセンシティブで、私がいると眠れないということを言われました。ダブルルームだし、物音を立てないように気をつけていたし、電気もつけていなかったのにそんなことを言われて腹が立った私は「ここはダブルルームで、あなただけの部屋じゃない、人がいて眠れないならシングルルームに泊まるべきだったでしょう」と伝えました。彼女は翌週シングルルームに移動していきました。言いたいことはきちんと伝えることが大切だと思います。</p>
<p><b>学習内容・勉強について</b></p>	<p>私は英米文学専攻ですが、一つだけ専門外の授業をとりました。マーケティングのクラスだったのですが、これが一番良かった！と思うほど取って良かったクラスです。教授が本当に言い方だったのもありますが、文学系のクラスと違って人数が多いこともあり、友達がたくさんできました。マーケティングクラスのパーティーもたまにあつて、とてもいい経験と友達を得ることができました。授業の内容も、プレゼンテーションやディスカッションが多く、自分の英語力が鍛えられるような授業内容でした。</p>
<p><b>課題・試験について</b></p>	<p>文学系の授業は試験はなく、エッセイと小テストが主でした。マーケティングのクラスは期末テストと、プレゼンテーションがありました。課題はとて多くて、平日授業のある日は宿題をする以外の余裕がありませんでしたが、その分週末は思いっきり休みました。</p>
<p><b>大学外の活動について</b></p>	<p>サマーセッションの間はクラブ活動など無く、何もしていませんでしたが、友達とたくさんフラットパーティーに出かけました。</p>
<p><b>留学を志す人へ</b></p>	<p>とにかく現地で友達をたくさん作ること！自分の英語力に大きく影響します。思い出をたくさん作るぞという気持ちで、1分1秒を大切に過ごしてください。現地でできた友達と、そのメンバーで集まれるのはもう2度とないかもしれないということを頭に入れて、悔いのないように過ごしてください。自分の英語が拙くても、能力が低くても、必死に周りに食らいついていけば、みんな優しくしてくれます。態度が大事です。できないなら誰よりも練習、勉強する気持ちが大事です。</p>





## 一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中		Marketing	Marketing	Marketing			
		Marketing	Marketing	Marketing			
午後	次の日の授業の準備・勉強・買い物	Short fiction	Short fiction	Short fiction	出かける	出かける	出かける
		Short fiction	Short fiction	Short fiction			
夕刻		出かける・寮で過ごす	出かける・寮で過ごす	出かける・寮で過ごす			
夜		宿題、友達と過ごす	宿題、友達と過ごす	宿題、友達と過ごす	パーティ	パーティ	パーティ

